

2023年11月2日

各位

会社名 ザインエレクトロニクス株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 南 洋 一 郎
(スタンダード・コード番号：6769)
問い合わせ先 取締役総務部長 山 本 武 男
電話番号 03-5217-6660

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月3日に公表した2023年12月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,705	百万円 705	百万円 707	百万円 479	円 銭 44.32
今回発表予想 (B)	5,009	△77	129	6	0.55
増減額 (B-A)	△1,695	△782	△578	△473	
増減率 (%)	△25.3	—	△81.7	△98.8	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	5,456	601	906	820	75.75

2. 修正の理由

当社は2024年度を目標年次とする中期経営戦略「5G & Beyond-NE」を推進しております。戦略5ゴールを設定し、それらを通じた成長により営業利益の3倍増を目標とし、さらに戦略5ゴールを超えた長期成長目標に向けたスマート・コネクティビティによるソリューションの提供に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間において、LSI事業はアミューズメント機器向けの製品出荷が好調に推移した一方、主に事務機器向けの製品出荷が顧客の在庫調整等の影響を受け大きく減少致しました。また、中国を中心とした海外市場においても在庫調整等の影響により当初見込みを下回って推移しました。通期の見通しにつきましても同様の傾向が継続すると見込まれるため、当初計画を下回る見込みとなりました。

AIOT事業につきましても、一部の顧客向け案件の来期への後倒し等により通期の見通しにつきましては、当初計画を下回る見込みとなりました。

これらの結果、当社グループ全体としては売上高および売上総利益が当初計画を下回る見込みとなりました。

販売費及び一般管理費については、研究開発活動を順調に進めつつもコスト削減を進めた結果、全体としては当初計画より削減できる見込みとなりましたが、上記理由により営業損益については当初見込みより大幅に減少する見込みとなりました。

また、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については、為替が前期末比で円安に推移したことにより、主に現預金等の保有する外貨建資産の換算差益として為替差益を約2億円程度計上できる見込みではありますが、上記理由により当初見込みより大幅に減少する見

込みとなりました。

なお、2024年度を目標年次とする中期経営戦略「5G&Beyond-NE」について、現時点において変更はございません。また、期末配当予想につきましても1株当たり15円の修正はございません。戦略5ゴールを通じた成長により、目標年度において営業利益の3倍増の実現を目標に取り組んで参ります。

以上